

農業用水の熱源利用を想定した導入適地評価手法の開発

岩本淳・富樫聡（八千代エンジニアリング）・後藤真宏（農研機構 農村工学部門）

本研究では、農業用水の熱源利用を想定した導入適地評価手法の開発を目的として、水路水温や水路流速の時空間変化に係る簡易推計式、水路流速等からシート型熱交換器による熱交換量への簡易推計式を作成した。また、導入適地の評価指標である熱交換量について空間分布を予測した結果、上流ほど熱交換量が大きく導入に適していると考えられた。